

## 2015 年度 小委員会活動成果報告

(2016 年 1 月 29 日作成)

小委員会名	建物の振動制御性能評価小委員会	主 査 名：藤谷秀雄 就任年月：2014 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (振動運営委員会)	委員長名：緑川光正 主 査 名：宮本裕司
設 置 期 間	2014 年 4 月 ～ 2017 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	振動制御構造の普及のために、振動制御の意義を説明する評価方法を提案する。 また将来の巨大地震に対する振動制御構造の研究と設計に関する調査を行う。 初年度：刊行物『やさしくわかる建物振動制御』を参考資料としたシンポジウムの開催および振動制御性能評価と大振幅地震動に関する調査 2 年度：振動制御性能評価と将来の巨大地震に対する振動制御の研究および設計に関する調査 3 年度：振動制御性能評価方法の提案と将来の巨大地震に対する振動制御の研究および設計に関する調査結果を公表するシンポジウムの開催	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有	
	主査：藤谷秀雄 (神戸大学) 幹事：山本雅史 (竹中工務店)、古橋 剛 (日本大学) 委員：五十子幸樹 (東北大学)、池田芳樹 (鹿島建設)、樫本信隆 (日建設計)、小檜山雅之 (慶応義塾大学)、辻 聖晃 (京都大学)、富澤徹哉 (構造計画研究所)、福喜多輝 (清水建設)、欄木龍大 (大成建設)、向井智久 (建築研究所)、山田聖治 (鉄道総合技術研究所)、吉田 治 (大林組)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2015 年度予算	240,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会承認企画	1. シンポジウム「東日本大震災から 5 年 ― 建築振動工学の到達点と残された課題」 (振動運営委員会全小委員会共同) 参加者数 195 名 『同名資料』
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 大振幅地震動に対する応答および性能を評価している文献、および振動制御装置の終局状態に関する文献の調査を行い、次年度への準備を行った。 2. 大振幅地震動に対するダンパーの挙動について、鋼材系ダンパーと粘性系ダンパーについて検証を行った。 3. 制御目標を設定するための要求性能の定量化の方法について調査を行った。
委員会活動の問題点 ・ 課題	1. 振動運営委員会内の他の関連する小委員会と協調して活動することが必要であり、緊密に情報交換を行っていききたい。